



坂戸市 デジタル防災行政無線システム

本工事でそのほかに導入したもの

洪水・内水標識 新規

浸水想定区域内にある屋外拡声子局(全41局)に、その場所で想定される浸水の深さが体感的にわかる標識を設置しました。この取組は、国土交通省が実施を推進する「まるごと・まちごとハザードマップ」の一環として実施しました。



災害対応ドローン 新規

災害時における要救助者の捜索や被害状況の迅速な把握のため、新たにドローンを2機導入しました。



導入機種：Mavic2 Enterprise DUAL
Mavic2 Enterprise

本工事で導入したものの利用方法

坂戸市防災アプリのダウンロード



Androidはこちら
Google Play
で手に入れよう



iOSはこちら
App Store
からダウンロード



気象観測・河川監視システムの閲覧方法

お持ちのスマートフォンやPC等から、以下のQRコードを読み取るか、URLにアクセスすることで閲覧できます。スマートフォンから閲覧する場合は、現在の気象や河川の状況が確認できます。PCから閲覧する場合は、過去の気象や河川の記録なども確認できます。

※ 閲覧する際のブラウザは、Google ChromeまたはMicrosoft Edgeを推奨します。

<https://sakado.tenki.ne.jp>



市民の安全で安心な暮らしを支えるデジタル防災行政無線システム

坂戸市では、災害時の情報収集・伝達体制を強化するため、令和元年度から令和2年度にかけて、防災行政無線設備等の更新工事を実施しました。この工事では、老朽化した設備を更新し耐災害性を強化したほか、複数の情報配信先に一括同時配信を行えるシステムを導入したことで、より迅速で確実な情報配信を行えるようになりました。また、新たに市公式の防災アプリをリリースしたことで、情報配信の多重化がなされるとともに、スマートフォン利用者がより簡単に多くの情報を入手できる仕組みを整えました。さらに、気象観測装置や河川監視カメラ・水位計も導入したことで、水害時における監視体制の強化も図りました。

坂戸・鶴ヶ島消防組合

● 遠隔制御装置 更新

親局設備を遠隔操作して、防災行政無線の放送が行えます。



● TV会議システム 新規

子局設備

● 屋外拡声子局 更新

91局

市内各所に設置され、親局からの電波を受信し、子局の上部にあるスピーカーから音声による放送を行います。



● 再送信子局 新規

1局

・住吉中学校

親局からの電波を中継し、電波不感地帯の屋外拡声子局へ電波の再送信を行います。また、屋外拡声子局の機能も兼ね備えており、子局上部のスピーカーから音声による放送を行います。

● モーターサイレン 新規

11局

水害時等に危険を知らせるためのサイレンを吹鳴するもので、一部の屋外拡声子局の上部に設置しています。



● 戸別受信機 300台 更新

市内の公共施設などに設置され、親局からの電波を受信し、音声で放送内容を確認できます。また、放送内容は録音することも可能です。



● 文字表示盤 1台 新規

平常時・災害時問わず、様々な防災・行政情報を文字で確認できる表示盤です。災害時には、帰宅困難者等への防災・災害情報の提供なども行っていきます。



防災・行政情報は、子局設備以外にも様々な手段を利用することで、多重的な配信体制を整備しています。



▶ 坂戸市防災アプリ 新規

どなたでも無料で利用できる坂戸市公式のスマートフォン向けアプリです。防災行政無線の放送内容のほか、ハザードマップや避難ルートを確認できる地図機能なども備えています。



- ▶ さろんメール
- ▶ 坂戸市役所防災安全課 Twitter
- ▶ 坂戸市ホームページ
- ▶ 市職員参集メール
- ▶ 防災行政無線 内容確認専用電話 **049-283-5000**

J-ALERT

内閣府、気象庁
総務省消防庁

- 地震情報
- 気象情報
- 国民保護情報

気象観測装置 新規

3カ所

風向・風速計

雨量計

積雪計

温湿度計

- 三芳野公民館
- 坂戸市役所
- 城山公民館

- 気温・温度
- 風向・風速
- 降雨量
- 積雪量

河川水位計 新規

3カ所

- 大谷橋(大谷川)
- 白山橋(谷治川)
- 城山橋(高麗川)

河川水位

河川監視カメラ 新規

4カ所

- 大谷橋(大谷川)
- 飯盛川排水機場(飯盛川)
- 新葛川橋(葛川)
- 城山橋(高麗川)

河川映像

監視カメラ 新規

(帰宅困難者対策)

1カ所

- 坂戸駅

カメラ映像

坂戸市役所

● 親局設備 更新

防災行政無線の子局設備全体を統制管理し、屋外拡声子局や戸別受信機に電波を送信し、防災・行政情報の伝達を行います。

● 発動発電機 新規

万一の停電時にも、必要な電気を供給し、防災設備を継続して運用することができます。



防災行政無線(親局)の操作卓

● 防災情報・発令判断支援システム 新規

親局設備と連動して、地図上に屋外拡声子局の位置を表示し、各子局の作動状況などを確認できます。また、気象情報や河川の水位情報などをリアルタイムに収集し、一定の条件に達した場合に自動的にアラームをあげ、避難情報を発令する地区を地図上で検討・選択できる発令判断支援機能も備えています。さらに、複数の配信先に防災・行政情報などを一括同時配信できる機能も備えています。



実際の地図画面



避難情報等の発令画面

● 気象観測・河川監視システム 新規

市で新たに設置した気象観測装置や河川水位計、河川監視カメラから取得した情報を、専用のウェブサイトからリアルタイムで確認できます。ウェブサイトは、市のホームページや坂戸市防災アプリからアクセスできます。



閲覧画面

● 防災情報システム(災害対応) 新規

災害時の被害状況や対応状況を、地図上に登録することでリアルタイムに共有できるシステムです。このシステムを活用し、市職員間や関係機関との情報共有を図ることで、迅速な災害対応につなげていきます。

● TV会議システム 新規

市役所の災害対策本部と坂戸・鶴ヶ島消防組合を専用回線をつなぐシステムです。映像や音声を活用し緊密な連携を図りながら災害対応に当たります。

閉域ワイヤレス網

インターネット